

練馬区版総合戦略に係る 数値目標および重要業績評価指標

「みどりの風吹くまちビジョン」では、「新しい成熟都市をめざす施策の方向性」において基本目標と基本的方向を、18の戦略計画において具体的な施策を明らかにしています。また、ビジョンでは戦略計画ごとに5年後の目標を、アクションプランでは戦略計画に基づく各事業の3年後の目標を設定しています。

これらを踏まえて、地方版総合戦略に求められている「基本目標の成果に係る数値目標」、「具体的な施策ごとの重要業績評価指標（KPI）」を新たに設定しました。

【数値目標・KPIの設定にあたっての考え方】

- (1) 基本目標に係る数値目標は、「みどりの風吹くまちビジョン」における5つの施策の柱ごとに設定しました。
- (2) 「みどりの風吹くまちビジョン」の戦略計画に示した数値目標をKPIとし、数値目標がアウトプット指標¹の場合は、可能な限りアウトカム指標²を新たに加えています。
- (3) 数値目標、KPIおよびアクションプランの進捗状況については、外部有識者等により構成する区政改革推進会議における検証・区議会の審議を踏まえ、点検・検証し、改善しながら「みどりの風吹くまちビジョン」に掲げた施策の実現をめざします。

1 アウトプット指標：行政活動そのものの結果を表す指標

2 アウトカム指標：施策や事業の実施により発生する効果・成果（アウトカム）を表す指標

【表の見方】

基本目標	子どもの成長と子育ての総合的な支援
数値目標 (平成31年度末)	<p>子育てを楽しんでいる人が多い人の割合 : 就学前児童の保護者...67.8% / 小学生の保護者...60.4%(平成26年度) をそれぞれ75.0%に上昇 練馬区における子育て環境や支援への満足度 (5点満点) : 就学前児童の保護者...3.18 / 小学生の保護者...3.33(平成26年度) をそれぞれ平均3.75に上昇 (子ども・子育て支援事業計画)</p>
基本的な方向性	<p>地域社会を支える子育て世代が住みやすいまちづくりを進めます。仕事と生活のバランスがとれ、安心して子どもを産み育てられる環境を整え、子どもたちが健やかに成長できるよう教育を充実します。</p> <p>多様なライフスタイルや働き方、子育ての希望に対応できるよう、すべての子どもたちを視野に入れた総合的な子育て支援策を充実します。これまで別々の制度になっていた保育や教育にかかる事業を再構築し、個々のニーズにあったきめ細かいサービスを提供できるようにします。</p> <p>夢や目標をもち、困難を乗り越える力を備えた子どもを育むため、家庭・学校・地域と行政が力を合わせて練馬の教育を充実します。</p>

戦略計画	重要業績評価指標 (K P I)		
	指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)
計画1 家庭での子育てを応援	「すくすくアドバイザー」の配置		5か所に配置
	乳児一時預かり事業の受入人数	年間延約2万5千人	年間延約3万5千人 (1万人増員)
	ファミサポホームの開設		区内4か所に開設
	子育てのひろばの延べ利用人数 (子ども・子育て支援事業計画)	191,000人/年 (H25年度)	202,000人/年 (H28年度)
計画2 「練馬こども園」の創設	「練馬こども園」の創設		私立幼稚園(30園)認定 (H29年度)
	認可保育所の増設	125所 (H27年4月1日現在)	133所 (8所新設) (H30年4月1日現在)
	地域型保育事業の増設	15所 (H27年4月1日現在)	36所新設 (21所新設) (H30年4月1日現在)
	保育所等入所希望者受入率	98.7%	100% (H29年度)

「現状値」欄

- ： 原則として、平成26年度末の状況を表示しています。それ以外の時点の数値については、かっこ書きで時点を表示しています。

「目標値」欄

- ： 原則として、平成31年度末の目標値を表示しています。それ以外の時点を目次年次とする場合は、かっこ書きで時点を表示しています。

基本目標	子どもの成長と子育ての総合的な支援
数値目標 (平成31年度末)	<p>子育てを楽しんでいる人が多い人の割合 : 就学前児童の保護者...67.8% / 小学生の保護者...60.4%(平成26年度)をそれぞれ75.0%に上昇 練馬区における子育て環境や支援への満足度(5点満点) : 就学前児童の保護者...3.18 / 小学生の保護者...3.33(平成26年度)をそれぞれ平均3.75に上昇 (子ども・子育て支援事業計画)</p>
基本的な方向性	<p>地域社会を支える子育て世代が住みやすいまちづくりを進めます。仕事と生活のバランスがとれ、安心して子どもを産み育てられる環境を整え、子どもたちが健やかに成長できるよう教育を充実します。</p> <p>多様なライフスタイルや働き方、子育ての希望に対応できるよう、すべての子どもたちを視野に入れた総合的な子育て支援策を充実します。これまで別々の制度になっていた保育や教育にかかる事業を再構築し、個々のニーズにあったきめ細かいサービスを提供できるようにします。</p> <p>夢や目標をもち、困難を乗り越える力を備えた子どもを育むため、家庭・学校・地域と行政が力を合わせて練馬の教育を充実します。</p>

戦略計画	重要業績評価指標 (K P I)		
	指標	現状値 (原則:平成26年度末)	目標値 (原則:平成31年度末)
計画1 家庭での子育てを応援	「すくすくアドバイザー」の配置		5か所に配置
	乳児一時預かり事業の受入人数	年間延約2万5千人受入	年間延約3万5千人受入 (1万人増員)
	ファミサポホームの開設		区内4か所に開設
	子育てのひろばの延べ利用人数 (子ども・子育て支援事業計画)	191,000人/年 (H25年度)	202,000人/年 (H28年度)
計画2 「練馬こども園」の創設	「練馬こども園」の創設		私立幼稚園(30園)認定(H29年度)
	認可保育所の増設	125所 (H27年4月1日現在)	133所(8所新設) (H30年4月1日現在)
	地域型保育事業の増設	15所 (H27年4月1日現在)	36所新設(21所新設) (H30年4月1日現在)
	保育所等入所希望者受入率	98.7%	100%(H29年度)
計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり	「ねりっこクラブ」の開設		20校実施
	ねりっこ学童クラブ入会希望者受入率		100%
計画4 子どもたち一人ひとりに質の高い教育を	支援が必要な子どもへのサポート体制の充実		スクールソーシャルワーカーの配置 8名
	ICTを活用して指導できる教員の割合 (文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」により測定)	59%	現状値から増加

基本目標	安心して生活できる福祉・医療の充実
数値目標 (平成31年度末)	65歳健康寿命 :【男性】80.9歳・【女性】82.3歳(平成25年度)から【男性】81.4歳・【女性】83.0歳に上昇 (練馬区健康づくり総合計画)
基本的な方向性	だれもが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域社会での見守りと支え合いの体制や、一人ひとりにあった支援を受けられる仕組みを構築します。 団塊の世代が全て75歳以上となる平成37年に向け、さらにはその後も続く高齢化を見据え、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを確立します。 障害者の個々の状況に合わせて、就労や住まいなど地域生活を支援するサービスを充実します。 区内の病床を増やし、急性期から在宅まで切れ目のない医療を受けられる医療環境を整えます。

戦略計画	重要業績評価指標 (K P I)		
	指標	現状値 (原則:平成26年度末)	目標値 (原則:平成31年度末)
計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立	医療・介護連携推進員の配置		高齢者相談センター4か所に各1名配置
	「街かどケアカフェ」の設置		特に高齢化率の高い地域4か所に設置
	高齢者支え合いサポーターの育成		サポーター数300人(H29年度)
	生活支援コーディネーターの配置		4名配置(H29年度)
	地域密着型サービスの利用者数	1,465人/月 (H27年3月利用実績)	1,912人/月 (H29年度) 平成28年4月に地域密着型サービスとなる小規模通所介護は含めない。
	在宅療養の希望者の割合 (高齢者基礎調査:65歳以上で要介護認定を受けていない方)	29.3% (H25年度)	40%
計画6 障害者の地域生活を支援	民間「計画相談支援」事業所の数	18事業所	27事業所
	グループホームの整備	重度障害者向け 中軽度障害者向け 343室	重度障害者向け 10室(10室整備) 中軽度障害者向け 493室(150室整備)
	福祉施設等からの就労者数	年間 100人	年間 200人
	障害福祉サービスを利用するに際して「サービス等利用計画」を作成した障害者の割合	78%	98%
計画7 病床の確保と在宅療養ネットワークの構築	人口10万人あたりの一般・療養病床数	人口10万人あたり 281床	人口10万人あたり 307床
計画8 つながり、見守る地域づくり	福祉避難所の指定施設数	37か所	40か所 (新規指定3か所)
	平常時にゆるやかに見守りあえる地域づくり		モデル事業の検証、拡大

基本目標	安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備
数値目標 (平成31年度末)	都市基盤整備にかかわる施策に対する区民の満足評価をそれぞれ上昇 ・都市インフラ(鉄道・道路・バス交通など)の整備 【平成27年度 60.4%】 ・災害に強い安全なまちづくり 【平成27年度 55.5%】 ・駅周辺のまちづくり 【平成27年度 50.2%】 (区民意識意向調査)
基本的な方向性	鉄道や道路の整備、木造住宅密集地域の改善など、練馬区の都市基盤の課題を克服し、さらにみどり豊かで、だれもが安全・快適に暮らせる住宅都市をめざして、ユニバーサルデザインにも配慮したまちづくりを着実に進めます。 快適な都市環境を創出するものとして、鉄道や道路の交通ネットワークを整備します。建築物の耐震化や不燃化、木造住宅密集地域の改善、水害対策の強化を進めます。あわせて、区民防災組織を中心に区民による防災への取組を支援し、安全で災害に強いまちを形成します。 地域の特性にあわせて、区民生活の拠点となる区内各駅周辺の交通結節機能、生活利便機能、都市景観機能を高めます。 地域特性にふさわしい自立分散型のエネルギー社会をめざします。

戦略計画	重要業績評価指標 (K P I)		
	指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)
計画9 鉄道、道路などインフラの整備	都営地下鉄大江戸線の延伸促進	東京都との協議	事業化の諸手続の促進
	都市計画道路の整備率	整備率 約5割	整備率 約6割
計画10 災害に強い安全なまちづくり	特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化率	耐震化率 22.8% (23棟 / 101棟)	耐震化率 100%
	無電柱化	無電柱化 電線共同溝整備 2,741m	無電柱化 電線共同溝整備 3,853m (H29年度)
	雨水貯留浸透施設の増設	設置地区 22地区	設置地区 25地区
	防災訓練参加者数	50,000人	53,000人 (3,000人増) (H29年度)
	地域防災力の向上、安全・安心な地域づくりに対する満足評価 (区民意識意向調査)	58% (H27年度調査結果)	現状値から増加
計画11 地域生活を支える駅周辺のまちづくり	石神井公園駅周辺地区のまちづくり	都市計画案の検討・合意形成活動	権利変換計画認可・都市計画変更 (H29年度)
	上石神井駅周辺のまちづくり	事業手法検討	駅前広場の整備計画案の作成 (H29年度)
	まちづくり懇談会やワークショップ等まちづくり活動への参加延べ人数	石神井) 懇談会参加者 延106名 上石神井) まちづくり活動参加者 延55名 (両地区ともに27年10月末実績)	区域内の権利者数の1/3が参加 石神井) 3,700 × 1/3 = 1,233名 上石神井) 5,500 × 1/3 = 1,833名
計画12 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ	(仮称)練馬区エネルギービジョンに基づく取組の推進		(仮称)練馬区エネルギービジョンの策定・取組の推進 (H29年度)
	(仮称)練馬区エネルギービジョンの策定を踏まえて指標を設定します		

基本目標	練馬区の魅力を楽しめるまちづくり
数値目標 (平成31年度末)	区への愛着を感じている区民の割合 : 77.9%(平成27年度)から上昇 (区民意識意向調査)
基本的な方向性	練馬区は、公園や農地などまちのみどりの豊かさと都市生活の利便性が両立しているところに特長があります。それをさらに活かして、多彩な魅力を楽しめるまちづくりを進めます。 地域特性を活かした中小企業の活性化と魅力ある商店街づくりを推進します。練馬区の魅力である都市農業の振興と、多面的機能をもつ都市農地の保全に取り組みます。 樹林地など民有のみどりの保全、魅力ある公園の整備により、さらにみどり豊かな練馬を実現します。 風を感じながら、自然と文化が織りなす練馬区の多彩な魅力を「まち歩き」「ポタリング」()を通して体感できる仕組みづくりに取り組みます。 ポタリング... 自転車で散策すること。

戦略計画	重要業績評価指標 (K P I)		
	指標	現状値 (原則:平成26年度末)	目標値 (原則:平成31年度末)
計画13 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり	創業への総合的な支援の充実	創業セミナー・創業支援融資の実施	創業セミナー・創業支援融資の実施
	アニメ産業・生活関連産業等への支援		調査・検討・試行
	特色ある取組を行う商店街への支援		5地域
	商店街空き店舗入居促進事業による創業者数		30名 (H27年度)
計画14 農の生きるまち練馬	練馬果樹あるファーム事業の推進		モデルケース2園整備
	支援が必要な農業者と農の学校の講座を修了した「農サポーター」との間のマッチング数		年間8件 (H27年度)
	26年度より農業収入が増えた農業者の数		15戸
計画15 みどりあふれるまちづくり	特色ある公園の整備	着手7か所	15か所整備
	みどりの保全と創造に対する満足評価(「満足」と「どちらかといえば満足」の合計) (区民意識意向調査)	78.1%	増加もしくは維持
計画16 風を感じながら巡るみどりのまち	「まち歩き」「ポタリング」事業実施		「まち歩き」「ポタリング」の環境整備
計画17 練馬城址公園をにぎわいの拠点に	公園整備に向けた検討と要請	公園整備に向けた調整	公園整備に向けた調整

基本目標	ビジョンの実現のために
数値目標 (平成31年度末)	<p>区の各施策に対する満足度 : 平成27年度調査結果から上昇 練馬区の住みごこちを「住みよい」と感じている区民の割合 : 平成27年度調査結果の93.6%から上昇 (区民意識意向調査)</p>
基本的な方向性	<p>区民・区議会とともに区政を拓く 一人ひとりの個性や価値観を認めあい、尊重する地域社会を基本に、区民・区議会とともに練馬の自治を発展させ、新しい成熟都市の実現をめざして未来を切り拓いていきます。区政や地域の情報を積極的にわかりやすく発信して区政への関心を高め、区政の窓を大きく開き、区民参加を進めます。区議会と連携しながら、広範な区民の力を活かし、事業者をはじめ区内の多様な活動主体と協働します。</p> <p>新たな区政の創造 ビジョンの実現に向けて、既成概念にとらわれず、制度や組織の壁を超えて不断に改革に取り組み、職員の力を結集して新たな区政を創造します。</p>

戦略計画	重要業績評価指標 (K P I)		
	指 標	現 状 値 (原則：平成26年度末)	目 標 値 (原則：平成31年度末)
計画18 新しい成熟都市に向けた 区政の創造	(仮称)区政改革計画に 基づく取組の推進 (仮称)区政改革計画の策定を踏まえて指標を設定します		計画の策定・取組の推進